

社会資本総合整備計画

平成29年1月

計画の名称	9. 安全で便利な都市内交通環境の形成																				
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)			交付対象	草津市																
計画の目標	①「安全で便利な都市内交通環境の形成(防災・安全)」計画と連携の上、都市内道路の整備による生活交通の利便性向上を図る ②「安全で便利な都市内交通環境の形成(防災・安全)」計画と連携の上、歩行者・自転車のための安全で快適な道路空間を形成する																				
計画の成果目標(定量的指標)	・歩行者と自転車が輻輳する南草津駅周辺の「歩行者及び自転車の事故発生件数」を43件/年(H21)から36件/年(H27)に減少。																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>南草津駅周辺における歩行者・自転車の交通事故発生件数【草津警察署データ(町丁目別)】 (年当たりの歩行者及び自転車の交通事故件数)</td> <td>43件/年</td> <td>39件/年</td> <td>36件/年</td> <td>※現況値はH21時点による</td> </tr> </table>									定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	南草津駅周辺における歩行者・自転車の交通事故発生件数【草津警察署データ(町丁目別)】 (年当たりの歩行者及び自転車の交通事故件数)	43件/年	39件/年	36件/年	※現況値はH21時点による
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																	
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																		
南草津駅周辺における歩行者・自転車の交通事故発生件数【草津警察署データ(町丁目別)】 (年当たりの歩行者及び自転車の交通事故件数)	43件/年	39件/年	36件/年	※現況値はH21時点による																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	434百万円	A	309百万円	B	0	C	125百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	28.8%											

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 総合政策部：危機管理課 都市計画部：都市計画課、交通政策課 建設部：道路課 	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年1月
	公表の方法
	・草津市のホームページに掲載する

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
9-A1-2	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)西矢倉南9号線	現道改築 L=240m	草津市						63	
9-A1-3	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)木川東38号線	現道改築 L=220m	草津市						41	
9-A1-4	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)東草津北28号線	路肩改良 L=200m	草津市						11	
9-A1-6	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)野路南笠線	歩道整備 延べL=110m	草津市						15	
9-A1-15	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)馬場東2号線他1線	改築 L=300m	草津市						96	
9-A1-16	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)新草津川北線	バイパス L=40m	草津市						4	
9-A1-21	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)下寺東6号線	改築 L=200m	草津市						21	
9-A1-23	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)西渋川北20号線	道路新設 L=25m	草津市						17	
9-A1-25	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(1)野路若草線他11線	改築 L=370m	草津市						20	
9-A1-27	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)木川東43号線	改築 L=170m	草津市						13	
9-A1-28	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)若草東17号線ほか1線	交通安全施設整備 L=1,800m	草津市						4	
9-A1-31	道路	一般	草津市	直接	-	市町村道	(他)新草津川南線	歩道整備 L=100m	草津市						4	
小計(道路事業)											309					
合計											309					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計											0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
9-C-1	施設整備	一般	草津市	直接	-	施設整備	防犯灯設置事業	防犯灯設置 約330箇所	草津市						29	
9-C-2	活動支援	一般	草津市	間接	町内会	施設整備	防犯灯設置支援事業	防犯灯設置支援 1町内会に5灯/年まで	草津市						2	
9-C-3	活動支援	一般	草津市	間接	協議会	NPO等活動支援	自転車安全環境推進事業	自転車安全対策の実施	草津市						3	
9-C-5	活動支援	一般	草津市	直接	-	NPO等活動支援	草津市「みち」サポーター事業	市内美化活動支援	草津市						1	
9-C-6	施設整備	一般	草津市	間接	商店会	施設整備	道路空間高質化事業	道路空間高質化	草津市						4	
9-C-7	公共交通	一般	草津市	直接	-	社会実験	地域公共交通活性化再生総合事業	コミュニティバスの運行	草津市						73	
9-C-8	施設整備	一般	草津市	直接	-	施設整備	草津駅前広場防犯カメラ設置事業	防犯カメラ設置 11台	草津市						7	
9-C-12	改築	一般	草津市	直接	-	改築	自転車安全安心利用促進事業	自転車安全安心利用促進施策の実施	草津市						1	
9-C-13	改築	一般	草津市	直接	-	改築	新交通システム導入設計	新交通システムの導入	草津市						5	
合計													125			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
9-C-1	9-A1-2等と一体となって防犯灯を設置することで、夜間の犯罪発生抑制に努めるとともに歩行者・自転車利用者の事故発生を抑制することで、安心・安全な道路空間の確保を図る。	
9-C-2	9-A1-2等と一体となって各町内会が生活道路に設置される防犯灯の設置費の一部を支援し、夜間の犯罪発生抑制に努めるとともに歩行者・自転車利用者の事故発生を抑制することで、安心・安全な道路空間の確保を図る。	
9-C-3	9-A1-6事業等と一体的に実施し、南草津駅と立命館大学間の市街地において安全な自転車環境を整備することで自転車関連の事故発生を抑制する。また、28-A1'-11等の道路事業とともに、中心市街地における安心・安全な道路空間の確保と快適な自転車ネットワークの形成を図る。	
9-C-5	28-A1'-11等と一体的に実施することで、市民主体による市内道路の美化活動を促進し、誰もが快適に利用できる道路空間の創出を図る。	
9-C-6	9-A1-13等と一体的となって照明設備等を整備することで、商店街来訪者や歩行者・自転車利用者の安全で快適な道路空間の創出を図る。	
9-C-7	28-A1'-11等と一体的となって公共交通網を整備しコミュニティバスを運行することで、交通空白地の解消や移動利便性の向上、交通集中による渋滞緩和が緩和され、歩行者等にとっても安全・安心な道路空間の確保を図る。	
9-C-8	28-A1'-13と一体的となって駅前広場に防犯カメラを設置することにより、歩行者にとって一層の利便性の向上と安全・安心の確保を図り、駅周辺地域の交通安全・防犯対策の強化を図る。	
9-C-12	自転車の安全で安心な利用の促進を図るため、自転車の安全な利用、自転車の盗難の防止、自転車の利用環境の整備などの施策を総合的かつ計画的に推進する。	
9-C-13	南草津駅周辺地域における交通課題の解決を目的に、南草津駅を核とした交通ネットワークの展開を目指すため、南草津駅と立命館大学周辺エリアに新交通システムの導入を検討する。	

その他関連する事業

28. 安全で便利な都市内交通環境の形成(防災・安全)												
事業種別	交付対象	要素となる事業名 (事業箇所)	市町村名	全体事業費 (百万円)	備考							
28-A1'-5	草津市	(他)矢橋西矢倉線	草津市	30	防災・安全移行先							
28-A1'-7	草津市	(他)上笠南1号線他3線	草津市	25	防災・安全移行先							
28-A1'-8	草津市	(他)志那中7号線他2線	草津市	23	防災・安全移行先							
28-A1'-9	草津市	(2)追分矢倉南山田線	草津市	745	防災・安全移行先							
28-A1'-10	草津市	(他)南山田東15・19号線	草津市	58	防災・安全移行先							
28-A1'-11	草津市	(都)大江霊仙寺線(川ノ下工区)	草津市	1,068	防災・安全移行先							
28-A1'-13	草津市	(1)草津駅下笠線他1線	草津市	104	防災・安全移行先							
28-A1'-14	草津市	(1)草津川線他7線	草津市	1,452	防災・安全移行先							
28-A1'-17	草津市	(他)木川川原線他12線	草津市	52	防災・安全移行先							
28-A1'-18	草津市	(他)川原洪川線	草津市	6	防災・安全移行先							
28-A1'-19	草津市	(1)西洪川集線	草津市	55	防災・安全移行先							
28-A1'-20	草津市	(他)南笠東9号線	草津市	10	防災・安全移行先							
28-A1'-22	草津市	(1)桜ヶ丘西線他(玉川橋他20橋)	草津市	142	防災・安全移行先							
28-A1'-25	草津市	(1)野路若草線他5線	草津市	127	防災・安全移行先							
28-A1'-29	草津市	(1)草津駅前線他	草津市	5	防災・安全移行先							
28-A1'-32	草津市	(他)矢橋33号線他3線	草津市	66	防災・安全移行先							
28-A1'-33	草津市	(他)東草津北6号線	草津市	3	防災・安全移行先							
28-A1'-34	草津市	道路橋梁点検業務	草津市	77	防災・安全移行先							
28-C'-9	計画・調査	市道舗装修繕計画策定事業	草津市	12	防災・安全移行先							
28-C'-11	点検	道路照明灯他点検業務	草津市	27	防災・安全移行先							
28-C'-14	計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定	草津市	24	防災・安全移行先							
28-C'-15	計画・調査	道路附属物修繕計画策定事業	草津市	6	防災・安全移行先							

A'	4,048百万円	B'	-	C'	69百万円	(C+C')/((A+A')+(B+B')+(C+C'))	4.3%
----	----------	----	---	----	-------	-------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・道路の路肩整備や歩道整備により、歩行者や自転車利用者の安全な通行空間が確保され、交通事故の減少に貢献した。 ・防犯灯の設置により夜間の視認性を高めることで、犯罪発生抑制および歩行者や自転車利用者の交通事故の減少に貢献した。 ・「草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例」の施行を契機に、交通ルールや交通マナーへの啓発をより重点的に実施したことにより、交通事故の減少に貢献した。 		
II 定量的指標の達成状況	指標① 南草津駅周辺 における歩行者・自転車の 交通事故発生 件数	最終目標値	36件/年	【目標値と実績値 に差が出た要因】 【目標を達成した】 ・歩行者や自転車の安全対策を重点的に行った事で、目標を大きく達成した。
		最終実績値	22件/年	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の 発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの運行により交通空白地帯の解消や駅周辺における交通渋滞の緩和につながった。 ・防犯灯の設置および防犯灯設置支援事業により、犯罪発生抑制および夜間の安全性が確保された道路空間が整った。 		
3. 特記事項(今後の方針等)				
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車ネットワーク計画に基づき、自転車交通需要が集中する道路の重点的な整備を検討する。 ・条例に基づき自転車利用が多い場所での交通指導、自転車教室の開催、防犯診断等、安全な自転車利用に向けた普及啓発を引き続き実施していく。 ・駅周辺の慢性的な交通渋滞解消に向け、公共交通機関の利用環境の整備に向けた取り組みを引き続き実施していく。 				

(参考図面) 活力創出基盤整備

